

2026年3月17日

株式会社ゼンリンデータコム

**不動産業務の現地調査を効率化する「現調サポート」の提供を開始
～地番検索と写真管理を一体化し、現地調査業務の効率化を支援～**

株式会社ゼンリンデータコム（所在地：東京都港区、代表取締役社長：清水 辰彦）は、不動産業務における現地調査の効率化や品質向上を支援するサービス「現調サポート」アプリの提供を開始しました。

不動産取引や物件調査の現場では、地番情報しか分からない物件の特定や、現地で撮影した写真の整理・共有に多くの時間や手間がかかっています。「現調サポート」は、こうした現地調査業務の課題を解決し、調査から情報共有までを一元的に支援するサービスです。日本全国の地番情報をもとにした物件の特定、現地で撮影した写真の位置情報付き管理、調査内容の共有を一体化することで、現地調査業務の効率化と円滑な情報共有を実現します。

- ・ サービス紹介ページ <https://service.siteinspection.jp/>
- ・ サービス紹介動画 https://youtu.be/aJ_BfSWEsn8

「現調サポート」の特長

■ 日本全国の地番情報から正確に物件を特定

不動産業務では、登記情報などから地番は分かっていますが、住所表記の一般的な地図では該当の土地を特定しにくい場合があります。

「現調サポート」は、ゼンリンのブルーマップおよび登記所備付地図の地番データに対応しており、地番情報から対象物件を正確に検索することが可能です。住所では見つけにくい物件も特定でき、さらに使い慣れたナビアプリと連携することで、検索した場所までスムーズに移動できます。



地番を入力し、検索結果から選択



表示された地点から
住所や地番を選択して物件登録



物件登録完了

■現地調査の写真を位置情報付きで自動整理

現地調査では多くの写真を撮影するため、後から「どこで何を撮った写真なのか」が分からなくなることがあります。

本アプリの撮影機能を利用することで、撮影位置や方向を地図上に記録できます。これにより、どの場所で撮影した写真かを確認できるほか、物件ごとに写真とメモをまとめて管理することが可能です。



写真を管理する物件を選択



「写真」でカメラを起動して撮影



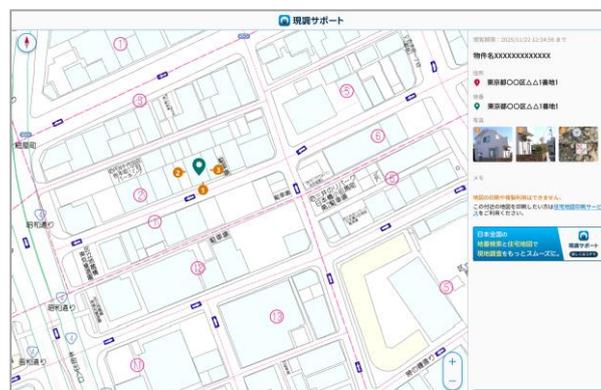
メモを入力して写真を登録

■写真・メモを URL で簡単共有

アプリで保存した写真や位置情報、メモは自動的にクラウドへアップロードされます。発行した URL を共有するだけで、オフィスの PC などから調査内容を見ることができるため、PC への写真取り込みや資料整理の手間を削減し、スムーズな情報共有を実現します。



共有ボタンをタップし、発行された URL で共有



ブラウザでの表示画面イメージ

■ご利用方法：Google Play、App Store からダウンロード



Google Play



App Store

■価格

ダウンロード：無料

Google Play 決済/App Store 決済（アプリ内課金）/WEB 決済：月額 2,500 円

<https://service.siteinspection.jp/#pricing>

※初月は全ての機能を無料でお使いいただけます。

会社概要

会社名：株式会社ゼンリンデータコム (<https://www.zenrin-datacom.net/>)

本社：東京都港区芝浦 3-1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 22 階

代表者：代表取締役社長 清水 辰彦

設立：2000 年 4 月 13 日

資本金：2,283,010 千円（2025 年 4 月 1 日現在）

事業内容：

ITS 事業 高精度な地図データを活用したテレマティクス事業

ネットサービス事業 地図をベースとした法人向け付加価値情報サービス

コンシューマー向け事業 「ゼンリン地図ナビ」「いつも NAVI」「GODOOR」をはじめとする地図・ナビゲーションサービス

未来先進事業 リアルタイムセンシング技術による高精度地図・3次元地図

従業員数：425 名（2025 年 4 月 1 日現在）